英文學評論

第 II 輯

ウィリアムズと『失楽園』の構成……宮西光雄
フィールディングとホガース……飯沼馨
十八世紀の詩論……村上至孝
劇的独白（ドラマチックモノログ）……中野正順
ホプキンズとブリッヂェズ……山村武雄
人としてのT・S・エリオット……角倉康夫
ノーマン・メーラーの『裸者と死者』……山内邦臣
象徴の後退—言語と実在……池田義一郎
アイルランドの英語について……松木泉
Prose and Verse ……小林象三
或る書友への手紙……深瀬基寛
新刊紹介……山本修二／中野正順

京都大学教養部英語教室

目次

チャールズ・ウィリアムズと『失楽園』の構成……宮西光雄……(一)
フィールディングとホガース……飯沼馨……(一八)
十八世紀の詩論——その二……村上至孝……(四一)
劇的独白(ドラマチック モノローグ)……中野正順……(五六)
ホプキンズとブリッヂェズ……山村武雄……(八八)
人としてのT・S・エリオット……角倉康夫……(一〇七)
ノーマン・メーラーの『裸者と死者』——一つの素描……山内邦臣……(一三三)
象徴の後退——言語と実在……池田義一郎……(一四三)
アイルランドの英語について……松木泉……(一五八)
Prose and Verse……小林象三……(1-16)
或る書友への手紙——書評を兼ねて……深瀬基寛……(一六九)
新刊紹介
Una Ellis-Fermor : The Irish Dramatic Movement……山本修二……(一七三)
Aldous Huxley : The Door of Perception……中野正順……(一七五)

編輯後記

多少時期は遅れたが、ここに第二輯刊行の運びとなつた。第一輯と同じくこの種の一研究機関から出す年刊誌としては相当大きなものとなつた。いずれもひたむきな積み重ねのひとこまをなす（少くとも各研究者にとつて）貴重なものであるから、遅れた理由が主として経済的なものであり、頁数が増せば増すほどこの悩みは大きくなるわけだが、結集された熱意がこれを克服してゆくことだろう。

昭和二十七・八年度に受けた綜合科学研究費による英詩論研究の成果が別冊として計画されているが、この輯においてもそれが大きく現れていると言えるであろう。

この一年は研究費には恵まれなかつたが、力の蓄積と次の飛躍への準備期間という印象を受けている。その間におけるわれわれの消息としては晩秋に深瀬基寛氏の『エリオット』が出て読売文学賞を得たことと春に角倉康夫氏を迎えたことを記さねばならない。英語科教官談話会もなごやかなうちに真剣に続けられている。今後この機関誌のより充実した発展を期したい。

（Y）

英文学評論　第Ⅱ輯

非売品

昭和三十年三月二十日　印刷
昭和三十年三月二十五日　発行

編輯者　京都大学教養部英語教室
代表者　宮西光雄

印刷所　内外印刷株式会社
京都市下京区西洞院通七条下ル

発行所　京都大学教養部英語教室
京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

VOL. II. March 1955

CONTENTS

Charles Williams and the Structure of *Paradise Lost* .....*Mitsuo Miyanishi*
H. Fielding and W. Hogarth .....*Kaoru Iinuma*
18 th Century Criticism on Poetry .....*Shiko Murakami*
Dramatic Monologue .....*Masanori Nakano*
Hopkins and Bridges .....*Takeo Yamamura*
T. S. Eliot as a Man .....*Yasuo Kadokura*
On Norman Mailer's *The Naked and the Dead*—
A rough drawing .....*Kuniomi Yamanouchi*
Language and Reality .....*Giichiro Ikeda*
On the English Language in Ireland .....*Izumi Matsuki*
Prose and Verse .....*Shozo Kobayashi*
A Letter to my Friend—a review on Allen Tate .....*Motohiro Fukase*
Book Reviews:
Una Ellis-Fermor: *The Irish Dramatic Movement* .....*S. Yamamoto*
Aldous Huxley: *The Doors of Perception* .....*M. Nakano*

ENGLISH DEPARTMENT
COLLEGE OF LIBERAL ARTS
KYOTO UNIVERSITY